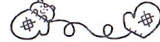


かていこうしん

No.398

H25. 2. 4

山田町第一保育所



「入学準備に向けて」

所長 阿部 哲雄

一月十日には、おばあちゃんたちにご協力をいただき、「みずき団子作り」を行いました。小正月行事の「みずき団子」は、かつて、山田町でも五穀豊穡や大漁を祈って、各家庭で飾られていましたが、現在では、この伝統行事を受け継いでいる家庭は少なくなっています。

この伝統行事のことを、おばあちゃんたちから教えられたり、一緒になって実際に「みずき団子」を作って、みずきに刺して飾ることをおして、子どもたちも伝統行事を理解することができ、貴重な体験になったと思います。

おばあちゃんたちにとっては、孫たちの保育所での生活の一部を垣間見ることができた、貴重なひと時になったのではないのでしょうか。

十六日には、スマイルミツション♪子どもたちの夢を宇宙へくの写真撮影がありました。これは子どもたちそれぞれのメッセージと写真を、種子島宇宙センターから「このとり四号機」に載せて宇宙へ打ち上げます。そして、国際宇宙ステーションにドッキングして日本実験棟「きぼう」に移り、およそ一年間宇宙旅行する予定になっています。このことをとおして子どもたちに宇宙旅行への思いをさせてもらおうという取り組みです。

さて、新年がスタートしたと思っていたら、いつのまにか一月があつという間に過ぎて、今年度も残すところ、あと二月となりました。二月は、すみれ組の子どもたちにとっては、いよいよ小学校への入学に向けた具体的な動きが始まります。十三日には、山田南小の学校説明会、十五日は大沢小、二五日は山田北小となっています。

保育所としては、子どもたちの生活や発達は、保育所でするのではなく、小学校へ入学してからも続いていきますので、各学校と連携しながら、子どもたちの発達の連続性を大切にしたい対応に努めてまいります。

当保育所における児童の入退所の状況は、二月一日に、ひよこ組に、柴田美佑（〇歳児）さん、憲武（一歳児）くんが入所し、現在の児童数は、男四十八名、女四十一名、計八十九名となりました。

☆ 2月うまれの おともだち ☆

《すみれ組6さいになりました》

おおかわ せいかさん（5日）

ちば りおんさん（20日）

《さくら組5さいになりました》

ほりあい まなさん（9日）

うすざわ らんさん（24日）

《たんぼぼ組3さいになりました》

こなり ことみさん（23日）

☆ 2月の行事予定 ☆

- 1日（金）豆まき
- 2日（土）たんぼぼ組保育参観
- 6日（水）避難訓練 園内研修
- 15日（金）ねはん会
- 18日（月）言語訪問指導
- 20日（水）苦情解決委員会
- 22日（金）お茶会
- 25日（月）北小体験入学
- 27日（水）職員会議
- ※5, 12, 19, 26日 英語活動



二月保日標

〇 ひよこ組

・感染症留意し、室内環境を整え、健康に過ごせるようにする。
（0歳児）

・周りへの興味・関心が広がり体を十分に動かしてあそぶことを楽しむ。
（1歳児）

・冬の自然に見たり、触れたりしながら興味を持ち喜んであそぶ。
・ごっこあそびを通して友だちとの会話のやりとりを楽しみながら知っていく。

〇 たんぼぼ組

・保健的で安全な環境を整え、寒い時期を健康に過ごせるようにする。
・ゲームや運動あそびなどルールのある簡単なあそびに親しむ。

・冬の自然現象に触れ友だちや保育士と一緒に戸外あそびを楽しむ。

〇 ちゅうりっぷ組

・身のまわりのことを見通しを持って自分でしようとし、出来ることを喜び自信を持つ。

・自然現象に興味を持ち見たり触れたりすることを楽しむ。

・自分の考えや思いを伝えたり相手の思いに気付いたりしながらあそぶ。

〇 さくら組

・冬の保健衛生に留意し生活習慣を身に付け健康に過ごせるようにする。

・友だちとのつながりを広げながら、いろいろな活動を楽しみ意欲や自信を持って取り組む。

・冬の自然現象に積極的に関わってあそびを楽しむ。

〇 すみれ組

・冬の健康な生活に必要な習慣がわかり進んで取り組む。

・見通しや目標を持ち、卒園に向け意欲的に活動する。

・相手の気持ちを考え、思いやりや優しさをもち接することの大切さに気付く。

・冬の自然に触れてあそび楽しむ。